

## 現本庁舎等跡地活用に関する検討委員会について

### 1. 経 過

市庁舎機能移転後の現本庁舎等跡地活用に関しては、平成23年5月から翌年3月まで設置された「現本庁舎周辺地域活性化検討委員会」において初めての検討が行われました。

その後、「鳥取市庁舎整備に関する住民投票（平成24年5月）」の実施や「旧市立病院跡地を本庁舎の位置と定める位置条例（平成26年12月）」の可決など、新庁舎建設をめぐる一連の動きを経て、現在は「現本庁舎等跡地活用に関する庁内調整会議（平成27年10月～）」および、市議会「本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会（平成30年2月～）」において検討が行われているところです。

このたび、幅広い市民の方々の意見を取り入れながら、検討の手法、仕組み、展開等を考えていくため、新たに「現本庁舎等跡地活用に関する検討委員会」を設置するものです。

### 2. 基本的役割

- (1) 本市の貴重な財産である鳥取市役所の現本庁舎および第二庁舎跡地の活用方策について検討を始めるにあたり、できるかぎり多くの市民の関心や理解を得ることにより合意形成を図っていくための進め方等について検討を行います。
- (2) 検討にあたっては、これまでの検討状況をはじめ、関連計画、地域の現状、現庁舎の状況、他都市の事例等、さまざまな情報を共有しながら、全市的かつ幅広い観点から慎重かつ十分な検討を行います。
- (3) 具体的には、関心喚起、情報提供、意見聴取、ニーズ把握、住民参加等の手法や、検討にあたっての考慮すべき視点、市民の納得感のあるスケジュール設定等について調査・検討を行います。

### 3. 検討スケジュール ※変更あり

会 議	開催時期	テーマ	協 議 内 容	備 考
第1回	8月30日	●基本情報・課題の共有 ●活用方策検討の進め方	●これまでの検討状況、関連計画、地域の現状、現庁舎の状況、他都市の事例等についての情報共有 ●検討の進め方について意見交換（手法、視点、スケジュール等）	●議会特別委員会報告（9月議会）
第2回	10月中旬			
第3回	1月中旬			
4回目以降は未定				